あめつちほしそらやまかはみねたに くもきりむろこけひといぬうへすゑ アメツチホシソラヤマカハミネタニ クモキリムロコケヒトイヌウヘスヱ 天地星空山川峰谷雲霧室苔人犬上 安以宇衣於加幾久計己左之寸世曽太 **ABCDEFGHIJKLMNabcdefg** hijklmn0123456789,.!?*&%

燈の

いた客車の中には、

の笛を待

た。

腰を下

ぼんやり発車

須賀発上り二等客車の

た冬の日暮

である。

上り 或曇った冬の日暮である。 り発車の笛を待っていた。とうに電燈の ついた客車の中には、 人も乗客はいなかった。 |等客車の隅に腰を下して、 珍らしく私の外に 外を覗くと、 私は横須賀発 ぼ

28Q / 38H

今日は

炒しく見送りの人影さえ跡を絶って、唯

つす暗いプラットフォオムにも、

或曇った冬の日暮である。私は横 須賀発上り二等客車の隅に腰を下 して、ぼんやり発車の笛を待って

20Q / 30H

或曇った冬の日暮である。私は横須賀発上り二 等客車の隅に腰を下して、ぼんやり発車の笛を 待っていた。とうに電燈のついた客車の中には、 珍らしく私の外に一人も乗客はいなかった。外 を覗くと、うす暗いプラットフォオムにも、今

16Q / 24H

或曇った冬の日暮である。私 は横須賀発上り二等客車の隅 に腰を下して、ぼんやり発車 の笛を待っていた。とうに電 燈のついた客車の中には、珍 らしく私の外に一人も乗客は